

地域子ども育成リーダー 提案事業「親子で楽しむ キッズ・ミート・ ミュージック! in あきる野」

な場合は有料)。
▽チケット販売場所 あきる野
ルピア1階「いろどり屋」
▽主催 あきる野市地域子ども
育成リーダー
▽問合せ 子ども政策課子ども
政策係(直通518・785
4)

ラテン音楽のミュージシャン
が、「アイアイ」やデイズニー
などの名曲をラテンのリズムに
アレンジして、親子で楽しめる
コンサートを開催します。ラテ
ンダンスのレッスンを交えて行
います。

▽日時 3月4日(土) 午後2時
〜3時(1時30分開場)

▽場所 秋川ふれあいセンター

▽対象 乳幼児から小学生まで
の子どもとその親
※小学校低学年以下は、保護者
同伴

▽定員 240人

▽費用(全席自由) 500円

※未就学児が膝上での鑑賞の場
合、保護者1人につき子ども
1人分は無料です(席が必要

養沢のコケに 触れてみませんか

養沢活性化委員会では、養沢
の恵まれた環境の中にある水と
コケを活かし、地域の活性化を
図っています。今回、コケの魅
力を知っていただくため、次の
事業を開催します。

▽養沢コケ観察会

●日時:2月4日・25日の土曜
日、午前10時30分〜午後3時

●内容:コケの先生である上野
健さんと養沢のコケを見て歩
きます。

●費用:無料(軽食付き)

▽養沢コケウォークとモスリウ
ムづくり

●日時:2月4日・11日・18日
・25日の土曜日 午後1時30

分〜4時

●内容:養沢の代表的なコケで
モスリウム(コケのテラリウ

ム)づくり

●費用:無料

▽忍者が案内する養沢コケツア
ー「外国人(英語)限定」

●日時:2月4日・11日の土曜
日 午前10時30分〜午後3時

●内容:養沢の忍者が養沢のコ
ケを案内します。

●費用:無料(軽食付き)

▽集合場所 養沢センター(養
沢290-1)

▽定員 各事業、各日15人

▽申込み・問合せ 養沢活性化
委員会 上垣(☎070・4

131・1076)

▽場所 檜原街道沿い(武蔵五
日市駅・小中野付近)の商店

▽期間 2月11日(土)〜3月12日

「秋川溪谷鑑めぐり」開催



春の訪れを感じる五日市のま
ちなかに飾っているおひなさま
を楽しみながら、散策する新し
いイベント「秋川溪谷鑑めぐ
り」を開催します。

▽場所 檜原街道沿い(武蔵五
日市駅・小中野付近)の商店

▽期間 2月11日(土)〜3月12日

「秋川溪谷鑑めぐり」開催



市内の小・中・高等学校、青
少年音楽団体が一堂に会し、日
頃の活動の成果を発表します。

▽日時 2月4日(土) 午前9時
45分〜午後5時40分

▽場所 秋川キララホール

▽費用 無料

▽主催 あきる野市青少年音楽
の祭典実行委員会、秋川キラ

ラホール、教育委員会

▽その他 出演団体などは秋川
キララホールのホームページ

をご覧ください。



「鑑めぐり」の吊し旗が参
加店舗の目印、約30店舗)、
五日市出張所、旧市倉家住宅
▽イベント 各商店を巡り、抽
選で景品が当たるスタンプラ
リーの実施

※おひなさまの展示時間などは、
各参加店舗・施設の営業時間
や休業日によって異なります。

▽主催 五日市活性化戦略委員
会

▽その他 詳しくは、市ホーム
ページをご覧ください。

▽問合せ 観光まちづくり活動
課 秋川溪谷観光係

第22回あきる野市 青少年音楽の祭典

市内の小・中・高等学校、青
少年音楽団体が一堂に会し、日
頃の活動の成果を発表します。

▽日時 2月4日(土) 午前9時
45分〜午後5時40分

▽場所 秋川キララホール

▽費用 無料

▽主催 あきる野市青少年音楽
の祭典実行委員会、秋川キラ

ラホール、教育委員会

▽その他 出演団体などは秋川
キララホールのホームページ

をご覧ください。

▽問合せ 秋川キララホール
(☎559・7500、HP
http://akigawa-kirarah
a.jp/)

健康教室「美食健」 ～コレステロール と中性脂肪～



毎日の健康づくりに役立つ食
の講話と調理実習で楽しく学べ
る教室です。コレステロールや
中性脂肪が気になる方、健康の
ため食事に気を付けている方な
ど、ご参加ください。

▽日時 3月7日(火) 午前10時
〜午後1時(9時45分から受
付)

▽場所 秋川ふれあいセンター

▽内容 講話(脂質異常症予
防、バランスのよい食事につ
いて)と調理実習(脂質異常
症予防の献立)

▽講師 栄養士(健康課職員)

▽対象 市内在住の方

▽定員 25人(抽選)

※抽選の場合、初めての方を優
先します。

▽持ち物 筆記用具、エプロ
ン、三角巾、手拭き用タオル

▽費用 300円(食料費)

※当日お持ちください。

▽その他 抽選結果は、2月23
日以降に、はがきで通知しま
す。

▽申込み方法 2月2日(木)から
22日(水)までの間に、電話で申
し込んでください。

▽申込み・問合せ 健康課健康
づくり係(直通558・111
83)

森っこサンちゃんクラブ 「冬の星空観察☆学校の 屋上で、コタツに あたって星をみよう!」



学校の屋上にコタツを広げ
て、冬の星空や星座を眺めなが
ら豚汁を食べます。そして、望
遠鏡をのぞいて星がどのように
光っているかを観察します。

▽日時 2月26日(日) 午後3時
30分〜8時15分ごろ

▽場所 小宮ふるさと自然体験
学校

▽内容 チラシ兼申込書をご覧
ください。

▽対象 市内在住の小学校4年
生〜6年生

▽定員 12人(申込み順)

▽費用 無料

▽主催 小宮ふるさと自然体験
学校

▽その他 環境政策課(五日市
出張所)、小宮ふるさと自然
体験学校、生活環境課、中央
図書館、東部図書館エル、五
日市図書館に配置してあるチ
ラシ兼申込書をご覧ください。

※市ホームページからダウンロ
ードできます。

▽申込み方法 2月22日(水)(必
着)までに、申込書に必要事
項を記入の上、送付するか直
接窓口で申し込んでください。

▽申込み・問合せ 環境政策課
環境の森推進係(〒190-01
0164 五日市411、☎

595・1120)

今年(酉年)ということで、鳥の
ことを少しお話します。私は、寒
い冬に動物が餌を捕るのがどれだ
け大変なことなのかよく考えま
す。冬には、冬ごもりする動物や
休眠する植物が増え、爬虫類や昆
虫類などが姿を消します。

こうした中、冬ごもりしない動
物(捕食者)は、冬に活動してい
る他の動物を狙います。例えば、
フクロウなどの猛禽類は、雨の時
は多くの両生類が動き出すため、
「いい食事」ができます。そうで
ない時は、ネズミの仲間や留鳥な
どが重要な「支え」となっていま
す。また、この時季の猛禽類は、
留鳥の他に飛来する冬鳥を主に捕
食します。一方、飛来する冬鳥は
夏鳥と違い虫やミミズなどより
も、小さな実や種、冬芽などを食
べます。荒れた雪の日でも一生懸
命採食しています。このように、
餌が豊富にない時季は、秋から冬

にかけて実る植物や冬芽などが野
鳥などにとって貴重な栄養源とな
ります。特に、小さな宝物である
「実」は野鳥を支え、野鳥は、ふ
んなどで植物の種子を散布すると
同時に他の動物(捕食者)の獲物
となります。最も大変な時季でも
自然のシステムが続いていきま
す。このような形で、自然の中
では素晴らしい「輪」ができている
と思います。

しかし、除々に人間が実の少な
い自然、野鳥が住みづらい自然な
ど「多様ではない自然」に作り変
えている場所が多く見られます。
そして、自然のバランスが崩れ、
動物は別の餌を探すため、農業や
人間に被害を及ぼすことにつな
がってしまいます。このため、大き
なスケールで「自然」を見直す必
要があるのかもしれません。

(パブロ)

今年(酉年)ということで、鳥の
ことを少しお話します。私は、寒
い冬に動物が餌を捕るのがどれだ
け大変なことなのかよく考えま
す。冬には、冬ごもりする動物や
休眠する植物が増え、爬虫類や昆
虫類などが姿を消します。

こうした中、冬ごもりしない動
物(捕食者)は、冬に活動してい
る他の動物を狙います。例えば、
フクロウなどの猛禽類は、雨の時
は多くの両生類が動き出すため、
「いい食事」ができます。そうで
ない時は、ネズミの仲間や留鳥な
どが重要な「支え」となっていま
す。また、この時季の猛禽類は、
留鳥の他に飛来する冬鳥を主に捕
食します。一方、飛来する冬鳥は
夏鳥と違い虫やミミズなどより
も、小さな実や種、冬芽などを食
べます。荒れた雪の日でも一生懸
命採食しています。このように、
餌が豊富にない時季は、秋から冬

にかけて実る植物や冬芽などが野
鳥などにとって貴重な栄養源とな
ります。特に、小さな宝物である
「実」は野鳥を支え、野鳥は、ふ
んなどで植物の種子を散布すると
同時に他の動物(捕食者)の獲物
となります。最も大変な時季でも
自然のシステムが続いていきま
す。このような形で、自然の中
では素晴らしい「輪」ができている
と思います。

しかし、除々に人間が実の少な
い自然、野鳥が住みづらい自然な
ど「多様ではない自然」に作り変
えている場所が多く見られます。
そして、自然のバランスが崩れ、
動物は別の餌を探すため、農業や
人間に被害を及ぼすことにつな
がってしまいます。このため、大き
なスケールで「自然」を見直す必
要があるのかもしれません。

(パブロ)

今年(酉年)ということで、鳥の
ことを少しお話します。私は、寒
い冬に動物が餌を捕るのがどれだ
け大変なことなのかよく考えま
す。冬には、冬ごもりする動物や
休眠する植物が増え、爬虫類や昆
虫類などが姿を消します。

こうした中、冬ごもりしない動
物(捕食者)は、冬に活動してい
る他の動物を狙います。例えば、
フクロウなどの猛禽類は、雨の時
は多くの両生類が動き出すため、
「いい食事」ができます。そうで
ない時は、ネズミの仲間や留鳥な
どが重要な「支え」となっていま
す。また、この時季の猛禽類は、
留鳥の他に飛来する冬鳥を主に捕
食します。一方、飛来する冬鳥は
夏鳥と違い虫やミミズなどより
も、小さな実や種、冬芽などを食
べます。荒れた雪の日でも一生懸
命採食しています。このように、
餌が豊富にない時季は、秋から冬

にかけて実る植物や冬芽などが野
鳥などにとって貴重な栄養源とな
ります。特に、小さな宝物である
「実」は野鳥を支え、野鳥は、ふ
んなどで植物の種子を散布すると
同時に他の動物(捕食者)の獲物
となります。最も大変な時季でも
自然のシステムが続いていきま
す。このような形で、自然の中
では素晴らしい「輪」ができている
と思います。

しかし、除々に人間が実の少な
い自然、野鳥が住みづらい自然な
ど「多様ではない自然」に作り変
えている場所が多く見られます。
そして、自然のバランスが崩れ、
動物は別の餌を探すため、農業や
人間に被害を及ぼすことにつな
がってしまいます。このため、大き
なスケールで「自然」を見直す必
要があるのかもしれません。

(パブロ)

今年(酉年)ということで、鳥の
ことを少しお話します。私は、寒
い冬に動物が餌を捕るのがどれだ
け大変なことなのかよく考えま
す。冬には、冬ごもりする動物や
休眠する植物が増え、爬虫類や昆
虫類などが姿を消します。

こうした中、冬ごもりしない動
物(捕食者)は、冬に活動してい
る他の動物を狙います。例えば、
フクロウなどの猛禽類は、雨の時
は多くの両生類が動き出すため、
「いい食事」ができます。そうで
ない時は、ネズミの仲間や留鳥な
どが重要な「支え」となっていま
す。また、この時季の猛禽類は、
留鳥の他に飛来する冬鳥を主に捕
食します。一方、飛来する冬鳥は
夏鳥と違い虫やミミズなどより
も、小さな実や種、冬芽などを食
べます。荒れた雪の日でも一生懸
命採食しています。このように、
餌が豊富にない時季は、秋から冬

にかけて実る植物や冬芽などが野
鳥などにとって貴重な栄養源とな
ります。特に、小さな宝物である
「実」は野鳥を支え、野鳥は、ふ
んなどで植物の種子を散布すると
同時に他の動物(捕食者)の獲物
となります。最も大変な時季でも
自然のシステムが続いていきま
す。このような形で、自然の中
では素晴らしい「輪」ができている
と思います。

しかし、除々に人間が実の少な
い自然、野鳥が住みづらい自然な
ど「多様ではない自然」に作り変
えている場所が多く見られます。
そして、自然のバランスが崩れ、
動物は別の餌を探すため、農業や
人間に被害を及ぼすことにつな
がってしまいます。このため、大き
なスケールで「自然」を見直す必
要があるのかもしれません。